

デジタルセミナー2023 in 千葉

～デジタル新時代への変革！千葉から加速する～

日時

2023年
11月9日木 13:30-16:00（予定）

定員：現地70名 オンライン200名

会場：千葉大学 IMO棟 I イベントルームA.B 千葉市稲毛区弥生町1-33

お申し込みはQRコードを読み取るか

右記メールアドレスまで：seminar2023@mdri.co.jp

※メールの場合は、氏名、電話番号、ご所属、現地参加またはオンライン参加、をご記入ください



開会

13:00 開場

13:30 開会挨拶 総務省 関東総合通信局 情報通信部長 佐藤 美幸
千葉県 総務部 デジタル改革推進局長 板倉 由妃子

基調
講演

13:40～14:00（20分）

「デジタル田園都市国家構想実現のための地域DXの推進」

講師：高地 圭輔（総務省 関東総合通信局長）

講演
①

14:00～14:30（30分）

「地域との共創による社会価値の創出と課題解決の取組」

講師：渡邊 史武 氏（千葉大学 学術研究・イノベーション推進機構産学官連携推進部 特任准教授・URA）

講演
②

14:45～15:15（30分）

「宇宙工学を活用した『AI果樹園ロボット』による
データ主導で持続可能な農業への変革に向けて」

講師：ブルーム・タミル（Blum Tamir）氏（輝翠TECH株式会社 CEO）

講演
③

15:15～15:30（15分）

「千葉県におけるスタートアップの現状と課題」

講師：高城 華楠 氏（株式会社ちばぎん総合研究所 調査部 主任研究員）

講演
④

15:30～15:45（15分）

「千葉銀行のスタートアップ支援体制」

講師：羽山 明 氏（株式会社千葉銀行 法人営業部 ビジネスソリューショングループ 副部長）

質疑応答あり

閉会

15:55 閉会挨拶

千葉大学 学術研究・イノベーション推進機構 副機構長／特任教授 西田 篤司

【主催】総務省関東総合通信局

【共催】千葉県、千葉大学、千葉県DX推進協議会



■プロフィール

プラントエンジニアリング会社にて研究開発、商品化に携わる。その後、外資系精密機器メーカーにて日本を含むアジアマーケットの製品開発・マーケティング・事業部門に従事。これらの経験を活かし、2017年より千葉大学にて産学官連携に従事。民間企業、自治体と大学を繋ぎ、研究シーズの社会実装、イノベーション創出に取り組んでいる。

渡邊 史武 氏

(千葉大学 学術研究・イノベーション推進機構
産学官連携推進部 特任准教授・URA)

「地域との共創による社会価値の創出と課題解決の取組」

講演

①

千葉大学は、千葉県内の国立大学として千葉圏内の自治体、企業と様々な連携を行っている。また、イノベーション創出の担い手として大学発スタートアップ創出支援、スタートアップとの連携に注力している。また、来春2024年4月にデータサイエンスの実現、高度化への応用、社会的課題の解決のための人材育成を目的とする情報・データサイエンス学部を開設する。地域連携、スタートアップ創出の取組や構想について紹介する。



■プロフィール

東北大学宇宙ロボティクス研究室にて月探査機へのAI応用に関する研究で博士号を取得。UCLAで修士号を取得後、米国SpaceX社でクルー・ドラゴン・カプセルの開発に携わり、AeroVironment社ではドローンの開発に携わるなど、航空宇宙産業での経験を持つ。また、スペインのUC3M、中国の清華大学、国際宇宙大学など、大学での留学経験も豊富。

ブルーム・タミル 氏

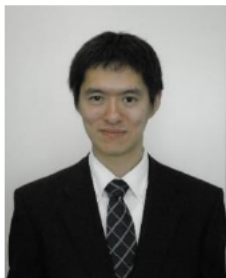
(輝翠TECH株式会社 CEO)

「宇宙工学を活用した『AI果樹園ロボット』によるデータ主導で持続可能な農業への変革に向けて」

講演

②

世界の中規模農家は、収益性の低さ、労働力不足による規模拡大ができないこと、機械化が進んでいないため手作業が多いこと等に苦しんでいる。ロボティクス、AI、ICTといった最先端技術を農業の変革にどのように活用し、これらの問題を解決し、より持続可能で収益性の高い産業を創出できるかについて議論する。



■プロフィール

2007年(株)千葉銀行入行。2011年より(株)ちばぎん総合研究所において、経済調査業務や受託調査業務を担当。中小企業診断士、1級ファイナンシャル・プランニング技能士。

高城 華楠 氏

(株式会社ちばぎん総合研究所
調査部 主任研究員)

「千葉県におけるスタートアップの現状と課題」

講演

③

昨年11月に「スタートアップ育成5か年計画」が策定され、これを契機としたスタートアップの支援強化が急がれている。千葉県におけるスタートアップの現状と課題について、アンケートや事例調査の結果等をもとにポイントをまとめて示す。



■プロフィール

1997年(株)千葉銀行入行。2020年より法人営業部において、スタートアップ支援業務等に従事。

羽山 明 氏

(株式会社千葉銀行 法人営業部ビジネス
ソリューショングループ 副部長)

「千葉銀行のスタートアップ支援体制」

講演

④

スタートアップ支援の強化には産官学金の密接な連携が必要となるが、千葉銀行ではオープンイノベーションの推進や助成金制度の運営等、様々な取組を行っている。地域金融機関の目線で、地域と連携したスタートアップ支援に関する取組を紹介する。



■プロフィール

1991年郵政省(現総務省)に入省後、主として情報通信行政を担当。国際政策課長、会計課長、情報通信政策研究所長などを経て、2023年7月より現職に就き、関東地域におけるデジタル政策の推進に取り組んでいる。

高地 圭輔 氏

(総務省 関東総合通信局長)

「デジタル田園都市国家構想実現のための地域DXの推進」

基調講演

地域が抱える様々な課題の解決に向けて、地域に根ざしたデジタル基盤の整備と実装を進めるためには、スタートアップを含めた産官学金の連携を深化させることが重要である。地域共創に関わる当局の支援策や取組について紹介する。

【会場案内】

千葉大学 西千葉キャンパス
IMO棟 I イベントルームA.B
※南門より入り右手に沿ってすぐの建物の1階
〒263-0022 千葉市稲毛区弥生町1-33



お問い合わせ

申込みに関する問い合わせ先
事務局 (株式会社メディア開発綜研) 担当: 西川

TEL:03-6263-2133